

糖尿病患者さんの 災害時の持ち出し物品について



緊急時の備えを行っていますか？

大きな災害はいつ起こるかわかりません。災害により余儀なく避難生活を強いられる可能性は、誰にでも起こり得ます。

必要なものを緊急時用に備えておくことは、自分自身を守ることになります。また、災害時の不安を軽減してパニックにならない心の準備にも繋がります。避難する時に備えて、

食料や医薬品は『最低でも3日分』の物資を**非常持ち出し袋**に用意しておくことが大切です。



一般的な持ち出し物品の例

- ☐ 水(3日で9L) ☐ 非常食 ☐ 下着
- ☐ 懐中電灯 ☐ ラジオ
- ☐ 保険証のコピー ☐ 薬手帳のコピー
- ☐ 通院先の連絡先のメモ など

糖尿病患者さんの持ち出し物品の例

- ☐ 内服薬 ☐ インスリン
- ☐ 注射針 ☐ 注射針を捨てる容器
- ☐ 血糖測定器 ☐ 測定用穿刺針
- ☐ 測定用チップ ☐ アルコール綿
- ☐ ブドウ糖 ☐ 靴下 など

担当：糖尿病看護認定看護師 藤井基広

承認

12月21日～1月31日迄

管理責任者